

黒木美智子

<基本情報>

所在地：宮崎県兒湯郡西米良村

<農場概要>

有機栽培：水稻：30a、たまねぎ：7a



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 西米良村に嫁いで就農したが、自らが潰瘍を患つたことで、安全・安心な農業に関心を持ち、取り組むようになった。
- 周辺に有機農業者がいないこともあり、農業専門誌「現代農業」や他県の有機農家の取組を参考にするなど、独学で学んだ。
- 平成19年（2007年）有機JAS認証を取得



<販売について>

- 米とたまねぎは、宮崎市内の農産物販売所を中心に有機農産物として販売（2018年の出荷量は、玄米を中心（一部白米）に500Kg程度、たまねぎは250kg程度）。

【お問合せ先】

現在は、問い合わせに対応していません。

<病害虫対策・除草対策・土づくり>

● (病害虫対策)

- ・35度の焼酎、酢（原液で使用）、ニンニク、トウガラシ、EM菌で作った溶液を栽培期間中2回葉面散布。

● (雑草対策)

- ・人手で行う。

● (土づくり等)

- ・EM菌、米ぬか、油かすを使って「ばかし」を作り、土作りを行い、併せてEM菌を培養した「活性液」を使用。
- ・水田へは、わらとボカシをすき込み秋処理する。
- ・水田のノロ（アオミドロ）対策は、EM菌を使用。



<苦労しているところ>

- ほ場が分散しており作業効率が悪い。

<現場の課題>

- 有機栽培農家は、除草剤を使用しないことから、使用頻度が高い管理機等の更新に対する助成が必要と思う。
西米良村では、特に高齢化や人手不足が大きな課題。
1村だけでは解決できないので、国・県・村・JAが一体となつた対策を要望。

<今後の展開>

- 水田は全部で34a（全14枚）所有しているが、今後も30a位の作付を継続予定。